

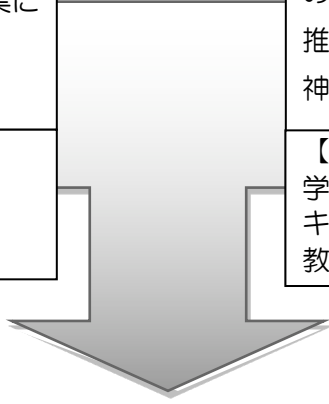
都立福生高等学校定時制課程 グランドデザイン（イメージ）

【生徒／学校の現状】
 授業を聞く態度に関しては、全校的にはおおむね良いと言えるが、受動的な姿勢の生徒が多いことは事実であり、思考力や主体性を授業において育てることが課題である。

【予想される社会の変化】
 人口減少および高齢化が進行
 情報通信技術の更なる進展

【教育目標】
 日本国憲法・教育基本法及び学校教育法を基盤として、学習指導要領の趣旨を踏まえ、勉学と勤労の両立を図り、次の目標を掲げて教育を推進する。真理を探究し、知性を高める。勤労を愛し、自主協調の精神を培う。友愛の精神を培い、個性を伸ばす。

【学校像/学校経営計画】
 学習指導を充実させ、基礎学力の定着と学力向上できる学校
 キャリア教育を充実させ、多様な進路希望を実現できる学校
 教科指導や特別活動を充実させ、人間性豊かな人材を育成できる学校



【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】
他人を思いやり、社会の中で自分を生かしていける人間



【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力】

- 1 基礎学力の定着
- 2 必要なルールやマナーを身に付ける力と規範意識の育成
- 3 主体的に進路希望を実現できる能力
- 4 自主性・協調性を養い、コミュニケーション力やチャレンジ精神の育成

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	目指すべき 生徒の将来像
知識・技能	基礎学力の定着	中学校までの基礎的な学習内容を理解できる	高等学校の基礎的な学習内容を理解できる	進路実現に必要な基礎的な学力を身につけ、社会の中で生かしていくことができる	
	自主性・協調性を養い、コミュニケーション力やチャレンジ精神の育成	自己の気持ちを適切に表現し、会話の基本を習得する	自己の特徴を理解し、言葉をやり取りして、意思の疎通を活発に行うことができる	コミュニケーション能力を深化させ、場に応じて、率先して自己を発揮していくことができる	
学びに向かう力、人間性等	必要なルールやマナーを身に付ける力と規範意識の育成	ルール・マナーの意義と遵守の必要性を自覚できる	規範意識を持ち、持続していくことが、社会に有益であることを理解できる	自発的、自律的にルール・マナーを守り、社会や集団の生活を円滑に行うことができる	
	主体的に進路希望を実現できる能力	これまでの自己を見つめることを通じて、自分の将来について考える	社会と職業に関する学習を進め、自分の可能性、希望、果たす役割について考えを深める	高学年において、実際に自分の進路選択と進路実現に必要な努力ができる	



他人を思いやり、社会の中で自分を生かしていける人間